第４回中部硬式空手道選手権大会実施要綱

（第４０回全日本硬式空手道選手権大会の選考大会）
（硬式空手オープン大会）

１．名　　称　第４回中部硬式空手道選手権大会
２．主　　催　中部硬式空手道連盟
３．後　　援　一般社団法人全日本硬式空手道連盟、愛知県硬式空手道連盟（一社）、三重県硬式空手道連盟（一社）、中部地区防具空手愛好各流・会派及び協力団体
４．主　　管　中部硬式空手道連盟（一社）
５．大会会長　中村　誠（中部硬式空手道連盟　会長）
６．大会委員長　有賀正孝（中部硬式空手道連盟　事務局長）
７．開催日時　令和７年１１月２日（日）午前１０時より（受付午前９時１５分）
８．開催場所　名古屋市守山志段味スポーツランド競技場（名古屋市守山区桜坂５丁目１０５番地）
９．参加資格　一般社団法人全日本硬式空手道連盟加盟団体及び大会の趣旨を理解する硬式空手・防具空手愛好団体
10．組手部門

① クラス分け　：

クラス	男　子	女　子
幼　年	未就学児（男女混合）	
小・中・高校生	学年ごとに１クラス	学年ごとに１クラス
一般　１部	有段の部（体重別３クラス） 軽量級 60 kg以下、中量級 70 kg以下、重量級 70 kg超	体重別２クラス （55 kg以下、55 kg超）
一般　２部	有級の部（体重別３クラス） 軽量級 60 kg以下、中量級 70 kg以下、重量級 70 kg超	
一般　３部	40 歳以上 2 クラス （70 kg以下、70 kg超）	40 歳以上１クラス
一般　４部	50 歳以上 2 クラス （70 kg以下、70 kg超）	50 歳以上１クラス
一般　５部	60 歳以上１クラス	

※体重別クラスの計量について：大会前日に計量を希望する選手は 15 時 30 分から 17 時までの間に大会会場で行います。大会当日の場合は受付後に随時行います。
全日本大会は有級の部がない為、入賞しても全日本大会に出場することが出来ません。
有級の選手で全日本大会に出場を希望する選手は有段の部へ出場してください。
組手部門のダブルエントリーは出来ません。
申請クラスの体重を超過した場合は、失格となります。
※参加人数によりクラスの統廃合ありますので、ご容赦ください。

② 競技方法　：　組手試合（トーナメント方式）

団体代表者は確実に参加選手に下記の事を伝えてください。

◎　試合競技審判規定　一般社団法人全日本硬式空手道連盟審判規定及び審判員事前打合せによる。
◎　コートの大きさは８ｍ四方とする。但し、少年部の試合については７ｍ四方にすることもある。
◎　試合時間/流し　※延長戦は１回のみ。但し、決勝戦のみ再延長を認める。
・中学生以下：本戦１分３０秒　延長戦１分　・高校生以上：本戦２分　延長戦１分３０秒
◎　一般部門 1 部のみ形部門・組手部門の決勝はファイナル形式とする。他のクラスは随時表彰する。
◎　防具・サポーター　参加者が各自持参してください。
但し、非加盟団体については胴のみ貸出あり（事前予約制）
・防具面：K プロテクター・空道面（マーシャルワールド社製）・スーパーセーフ（ウイニング社製）のいずれか。白色のものに限る。
・防具胴：マーシャルワールド製 K プロテクター（赤青リバーシブル）中学生以上は原則 L サイズ

以上を着用。　**別紙、胴防具（プロテクター）装着基準を参照**

・拳サポーター：**全硬連公認拳サポーターに限定。**

・脚サポーター：足甲・脛をカバーする布製白色のサポーターを**必須**とする。

・男子はファールカップ着用必須とする。（ファールカップがないと出場出来ません。）

・アンダーウェアーは、男子は不着用、女子は白色Ｔシャツを着用すること。

（刺青やタトゥーが目立つ選手は白色のアンダーシャツを着用）

11. 型　部　門

①　クラス分け

クラス	男　子	女　子
幼年	未就学児童（男女混合）	
小・中・高校生	学年ごとに１クラス	学年ごとに１クラス
一般　１部	有段の部（１クラス）	有段の部（１クラス）
一般　２部	有級の部（男女混合１クラス）	
一般　３部	有段５０歳以上（男女混合１クラス）	
※参加人数によりクラスの統廃合あり ※全日本大会は有級の部がない為、入賞しても全日本大会に出場することが出来ません。 一般２部、３部に該当する選手で全日本大会を目指す一般選手は一般１部へ出場してください。 型部門のダブルエントリーは出来ません。		

②　競技方法　：

◎　トーナメント方式　演武は２名ずつ同時に行う。

◎　**・決勝戦以外は２分秒以内**　＊リーグ戦含む（時間を越えた場合は失格）

・決勝は時間制限なし

・小学生から一般有級の部は決勝戦まで全て同じ形でも可

・１８歳以上有段の部のみ、決勝戦は異なる形を演じなければならない。

◎　判定方法は、５審制とし旗判定により勝敗を決する。

◎　判定基準は、力の強弱・息の調整・技の緩急・気迫を中心とする。（立ち方や動作などは流派・会派等により指導内容に差異がある為、判定の基準としない）

12. 大会について

◎　第４０回全日硬式空手道選手権大会は組手部門、型部門共に一般有級の部はありません。
一般有級の選手で上記大会を目指す選手は「有級」でも「有段」への参加は可能です。
その場合、組手部門内、型部門内のダブルエントリー（同一部門）は出来ません。

◎　第４０回全日硬式空手道選手権大会の選考は一般社団法人全日本硬式空手道連盟加盟団体のみに適用。

◎　現在非加盟団体で第４０回全日硬式空手道選手権大会を目指す選手の団体は、８月３１日までに各都道府県の連盟に加盟手続きが必要となります。

13. 参 加 方 法

①　申込方法

中部硬式空手道連盟のホームページ（https://toukouren.com）から申込書をダウンロード、または大会事務局から E メールにて参加申込書（Excel）を受け取り、必要事項を記入し、申込みデータをメールにてお申し込み下さい。

お問い合わせ・お申込み先

大会事務局 有賀正孝　携帯電話番号:090-3588-5316　Eメール:chukoren@gmail.com

※お申込みから５日以内に受付の返信がない場合は、お手数ですがお問い合わせ願います。

※郵送でのお申込みは一切受け付けておりません。

②　参加費

加盟団体

組手部門、型部門とも、それぞれ　５，０００円　（お弁当なし）

但し、組手部門、型部門両方に申し込みの場合は　７，０００（お弁当なし）

非加盟団体

組手部門、型部門とも、それぞれ　６，０００円　（お弁当なし）

但し、組手部門、型部門両方に申し込みの場合は　８，０００円（お弁当なし）

※　参加費については**令和７年９月７日（日）**までに指定口座に振り込んでください。

名古屋銀行　小田井支店　普通口座　店番号１２７　口座番号５０１０３５８

中部硬式空手道連盟　事務局長　有賀　正孝

※　現金書留等での支払いは不可。

③　申込締切

令和７年９月７日（日）必着　但し、定員次第締め切る場合がありますのでお早目にお申込みください。

※　申込後、５日間過ぎても入金がない場合、申込みがキャンセルとなります。

※　一旦入金された参加費は、お返しできませんのでご了承ください。

④　参加服装

選手は白の清潔な空手道衣を着用(袖まくりは禁止)。

14. 表　　彰

上位入賞者に表彰状及びトロフィーなどを授与。

エントリーが３名以下の場合は、入賞は優勝のみ、７名以下の場合は３位決定戦を実施、敢闘賞まで表彰する。

15. 安 全 対 策

◎　安全防具を使用する。

◎　大会試合中の傷害について応急処置はするが、その後の治療について主催者は責任を負わない。

◎　傷害保険加入。万が一の場合を考え、当日は健康保険証を持参のこと。

16. 協 賛 広 告

各団体はプログラム協賛広告をできるだけ多く集めて下さるようにお願いします。

１ページ　２万円　　１/２ページ　１万円　　１/４ページ　　５千円

１/６ページ個人応援メッセージ（お子さん、友人への激励など）　２千円

参加申込とともに広告料を添えてご送金ください。

広告原稿はＥメールにてご提出お願いいたします。

17. 組合わせ抽選会

日　時　：　令和７年９月１４日（日）午後２時より。

場　所　：　サンワークアウト６階スタジオ（名古屋市西区花の木３２－５）

18. お楽しみ抽選会

大会終了後、表彰式（一般部門１部：形部門・組手部門）前にゼッケン番号による景品抽選会を実施します。

試合が終わってもゼッケンを失くさないようにして下さい。

19. その他

◎　申込みされた方には、大会当日１０日位前までにＥメールで最終案内をお知らせ致します。

◎　ゼッケンは主催者側で用意します。

◎　団体責任者は大会参加申込にあたり大会実施要綱をご理解の上、間違わないよう申込んでください。

◎　大会結果（氏名・団体名・順位など)、大会写真などは、新聞、空手雑誌等の紙面及びネットサイト等に掲載されますので、ご了承願います。

◎　大会情報については下記ホームページでご確認ください。

中部硬式空手道連盟ホームページ　　https://toukouren.com